

**三重県立四日市工業高等学校施設整備事業コンストラクション・マネジメント業務委託
公募型プロポーザル審査評価基準**

評価項目		評価のポイント	配点
会社概要			
	実績	会社としてCM業務の実績が十分にあるか。	2
	有資格者数	多数のCMr、一級建築士が在籍しているか。	2
本業務に関する業務遂行能力及び経験			
	管理技術者の実績	管理技術者について、同種・類似業務の実績が多くあるか。	4
	各主任担当者の実績	各主任担当者について、同種・類似業務の実績が多くあるか。	12
経済性			
	見積金額について	契約上限金額に対する経済性が十分に発揮されているか。	10
提案者の説得力、コミュニケーション能力			
	提案者の説得力・わかりやすい説明か	わかりやすい説明か、業務に必要な高いコミュニケーション能力を備えているか。	10
本業務の実施方針			
	本業務に対する提案者の取組方針	取組意欲の高さや積極性や配慮が感じられるか、業務内容や業務の背景への理解度が高いか。	10
	各業務担当チームの特徴	チーム体制や担当者の技術力が本業務に対し、適正であるか。	10
テーマに対する提案の企画力及び実現性			
	①スケジュールコントロールについて	スケジュールコントロールに関する考え方や方策が示されており、的確性、実現性があるか。	10
	②コストコントロールについて	コストコントロールに関する考え方や方策が示されており、的確性、実現性があるか。	10
	③クオリティコントロールについて	クオリティコントロールに関する考え方や方策が示されており、的確性、実現性があるか。	10
独自提案の企画力及び実現性			
	独自提案について	業務全般の成果を一層高めるために、事業者の独自提案について総合的に評価する。	10
		合計	100

具体的な評価の視点
会社概要
●以下の基準で客観評価 ・CM業務実績が3件…2点、2件…1点
●以下の基準で客観評価 ・CMr、一級建築士がともに21名以上…2点、5～20 名…1点 ※両方の資格を有する場合は重複して数えない。
本業務に関する業務遂行能力及び経験
●以下の基準で客観評価 ・同種実績…1件あたり2点 ・類似業務…1件あたり1点 ・管理技術者としての実績がある場合は1点加算 ※ここまでの合計で最大4点
●以下の基準で客観評価 ・同種業務…1件あたり2点 ・類似業務…1件あたり1点 ※ここまでの合計で1人あたり最大2点 ・管理技術者と建築（総合）主任担当者または主任担当者間の兼務がある場合、重複する業務実績については、加算対象として認めない。
経済性
●以下の基準で客観評価 ・$10 \times (1 - (\text{参加者の見積金額} - \text{最低入札金額}) / \text{契約上限金額})$ ・小数点第1位を四捨五入し、得点は整数とする。
提案者の説得力、コミュニケーション能力
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・論理的で一貫性のあるストーリーにより、提案内容が納得感をもって伝わるか ・簡潔かつ明確な説明により、誰にでも理解しやすいプレゼンとなっているか ・根拠に基づいた説明と応答により、高い説得力・信頼性を有しているか
本業務の実施方針
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・業務の内容を理解し、参加者独自に考察ができているか ・意思決定を含め本業務を推進する手法など具体的な提示がされているか ・ネクストハイスchool構想の趣旨や四日市工業高校の改革方針を把握したものになっているか
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・業務を確実に遂行できる人員体制や技術力が備わっているか ・改修計画を進める手法や工夫が示されているか ・担当者以外で会社としての組織的な体制を示しているか
テーマに対する提案の企画力及び実現性
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・本計画内容を理解したスケジュールになっているか ・使いながらの改修を含めた工程計画が検討されているか（教育活動への影響の最小化） ・具体的な工事期間や工期短縮の工夫などが検討されているか
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・物価高騰など想定されるリスクに対する提案が示されているか ・想定外のリスクが生じた場合への対応能力が示されているか ・サウンディング、発注図書の構築、選定方法など具体的な提案が示されているか
●ヒアリングにおいて、以下の視点で評価 ・単に必要な機能を満たすだけでなく、より高質な施設整備を追求しているか ・工事終了後も長期間にわたってクオリティを維持するための工夫が示されているか ・他校への展開可能性が視野に入れているか
独自提案の企画力及び実現性
●ヒアリングにおいて、業務全般に係る事業者の独自提案に対して、以下の視点で評価 ・経験・ノウハウを踏まえた提案か、事業への貢献度は高いか ・独自提案内容は実現可能であり、過大な内容となっていないか